

水上紅詩誌

私の可ばる



紅

印

127・128合併号

論創社

私のすばる 第127・128合併号 もくじ

今、私は透明な空になり、
 それでも月明りの気色に
 洗われ、采女王にたれて
 13

二〇一八年一月二十八日

巻頭詩・もくじ	3	薔薇	20
ワンダフルくない	4	柔らかみ	21
欲深	5	郵便物に	22、23
波濤よ	7	手相	24
全力パワー	8	サンクチュアリ(聖域)	25
血潮こそ	9	「特別寄稿」文学を抱きしめて	26、27、28、29、30
宇宙のはるかな生命	10、11	パキ	31
フランツに	12	パキン	31
ポエムの焰	13、14	阿部学先生讃歌(1)	32、33
花の香り	14		
花の映り	15	吉岡忍さんに	35
日本ペンクラブ献上	16	プリンセスの熱情	36
光明	17、19	ファイナルレ	38
		(2)	34

題字・谷崎松子(谷崎潤一郎夫人)

紅(表紙)・奥村土生画伯百歳の揮毫 表紙・水上 紅

ワンダフルくない

——ポエムの靈性

あの弓矢を番えた少年が、やっと今日、私に立ち返り、まざまざと眼前にやってきた。私の身元そのものと化し、私の分身とさえなつて、何十年振りに今よみがえつた……。

茶箆笥の皿の上のお八つのビスケットを、小学校から帰つた九歳の私が見詰めていたら、ビスケットはだんだんに身を振り出し、とても心細く、そして哀し気な表情をあらわにし、見る間に私の手を取つて、地中深くに——。

そこは「ポエムの郷里」。詩神の館がひっそりと森の深くに立ち現われ、私の前に立ちふさがつた……。

誰も居ない、しーんとしている。地中深くの樹木に覆われたポエム国——。
と、戸口に年端も行かぬ少年が一人立ち、弓矢をつがえている。今しもはるか彼

方へ——。

その弓矢の少年が今日、何十年振りに立ち現われたのだ……。

詩が燃ええている。

詩神が目を醒ましたのか——。

それとも——この私が……。

『ワンダフル 紅』^{くれない}が登場したのだ

二〇一七年十月四日



サンクチュアリ（聖域）

新たなちいさな復興だまり

西の窓に隣接する仕事部屋の外れ

その一角にこそ神の気配が立ちこめる

清らかで平穏な憩いの場よ

私の微笑みランド……

一体の大きな観音像とお位牌に数珠

お守りや 特製の水上紅観音像が祀られ

窓辺には生き生きと地球儀が光る

常に 新たな生命を営み続ける

天のメッカ……憧れ止まない光の一角に

私のまなざしを贈り届ける

生きている 身は病んでも

なお一層私は 気色をほころばせ

嬉嬉として 生命に新たな色を浮かべる

私のまなざしが創った サンクチュアリ

奇蹟の 光まぶしいメッカよ……

二〇一七年十一月十四日

パキ　パキン

夜のキッチンで何時ものじんじんを切る

真新しいメニューを　と意気込み

パキ　パキン　包丁を入れる

ふと　花に見習おうと思った

花なら妖精　きつとベストのあしらいを

私に伝授して下さるだろう――

すると　気持ちりが軽くなつて

ひとりでに花唄が弾む

日々の包丁にまな板は　私の親友

穏やかなキッチンに　今宵もハッピーあれ

ことごと　お鍋が煮立っていく

平凡だけれど　文学と肩を並べた夢あしらいに……

二〇一七年十二月一日



9784846017149



1920092004634

ISBN978-4-8460-1714-9
C0092 ¥463E

論創社

定価◎本体 463 円 + 税



逆子の自然なお産
Women's Clinic
ひらしま 産婦人科 休診日/木曜・祝日
 皮膚科 (予約制)

院長/平嶋 昇/平嶋 海帆 (日本皮膚科学会認定皮膚科専門医)

☎ **048-722-1103** いいお産 ニューシャトル沼南駅
下車徒歩10分 入院予約受けます

上尾市原市 1464 (県立がんセンターそば) <http://www.hirashima-women-clinic.com>

香 匂い袋・薫香・書道用品
 和風便箋・封筒・趣味の和紙

—日本の伝統文化を今に伝えて340年—

鳩居堂

〒104-0061 東京都中央区銀座5-7-4 電話 3571-4429(代)